簡単なDVD作成のしかた (Windows)

お知らせ ●別冊の『取扱説明書』(P.50、58) もお読みください。
●付属ソフトウェアの「User's Guide」と「ヘルプ」もお読みください。詳しくは、別冊の『取扱説明書 - インストール編 - 』(P.11) をご覧ください。
●DVD 作成のしかたについてのご相談は「サイバーリンク株式会社」にて受け付けます。お問い合わせ先については、別冊の『取扱説明書 - インストール編 - 』(P.17) をご覧ください。
●ホームページもご覧ください。(http://www2.cli.co.jp/products/ne/index_jpn.htm)

動画ファイルをバックアップする

1 カメラの電源スイッチを「再生」にする

2 付属の USB ケーブルで、カメラの USB 端子とパソコンの USB 端子を接続する
カメラの画面に「USB マスストレージ」と表示され、パソコンにカメラのメディアが「リムーバブルディスク」として表示されます
・カメラにカードを入れていると、メディア（リムーバブルディスク）が 2 つ表示されます。ハードディスクとカードを見分けるには、メディアの容量を調べてください。

3 パソコンで「リムーバブルディスク」を開く
・XP の場合
：「リムーバブルディスク」画面で「エクスプローラ使用」を選び、「OK」をクリックします。
・2000 の場合
：「マイコンピュータ」画面の「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。
・Macintosh の場合
：デスクトップの「NO_NAME」アイコンをクリックします。

4 パソコンのなかに動画ファイルを入れるフォルダを作る
例）マイドキュメント ¥ 夏の思い出

5「リムーバブルディスク」の SD_VIDEO フォルダと EXTMOV フォルダを、手順 4 のフォルダへコピーする

■バックアップした動画ファイルをカメラに戻すには
まず、「リムーバブルディスク」の SD_VIDEO フォルダと EXTMOV フォルダを削除する。
次に、バックアップしていたこれらのフォルダを、「リムーバブルディスク」へコピーする。

お知らせ ●EXTMOV フォルダには、何らかの理由で撮影を正常に終了できなかった動画ファイルが保存されています。

バックアップした動画ファイルを再生する

複数の動画ファイルをプレイリスト再生するには

1 をクリックし、「ファイルモード」をクリックする
「プレイリスト」が表示されます

2 バックアップしたフォルダのなかの動画フォルダ (PRG001、PRG002 など) を選び、「すべて追加」をクリックする
「再生リスト」に、動画ファイルが登録されます
・ファイルごとに選ぶときは、動画ファイル (拡張子 .MOD) を選び、「追加」をクリックします。

3「OK」をクリックする
「再生リスト」の順に、動画ファイルが再生されます。

■動画ファイルを 1 つだけ再生するには
PowerDVD アイコンまたは PowerDVD 画面に、動画ファイルをドラッグ & ドロップする。

簡単に DVD を作成する

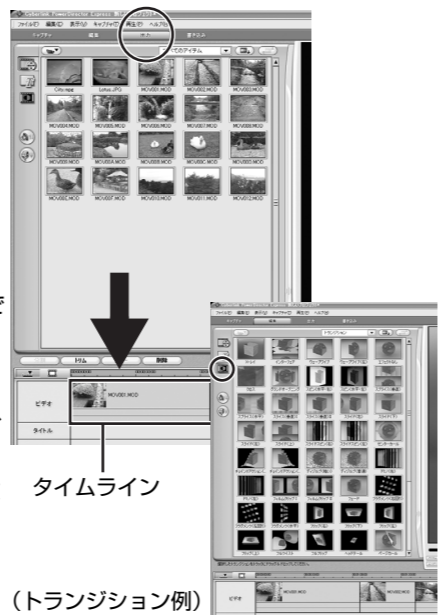
1 PowerDirector Express NE を立ち上げ、をクリックし、「フォルダ」をクリックする
・バックアップしたフォルダのなかの動画フォルダ (PRG001、PRG002 など) を選び、ライブラリに登録します。
例）「夏の思い出」フォルダの「SD_VIDEO」フォルダのなかの PRG001」フォルダ

2 ライブラリからタイムライン/ストーリーボードへ、再生順にドラック&ドロップして並べ、最後に「出力」ボタンをクリックする
必要に応じて、タイムライン/ストーリーボード上でトランジションやタイトルを追加する
・縦横比 4:3 の動画と横縦比 16:9 の動画は、編集時に混在できません。
・横縦比 16:9 の動画に静止画を挿入するには、あらかじめ静止画をスクィーズ処理します。(スクィーズについては、PDF マニュアル『フォト・ナビゲーター取扱説明書』(P.23) をご覧ください。)

・タイムラインに並べた動画を続けて再生するには、「ムービー」をクリックしてから、をクリックする

3「ディスク形式出力」を選び、「次へ」をクリックする
「Step2」画面が表示されます

4「DVD 形式」を選び、「出力後、ディスクに書き込みを行う」をチェックし、「次へ」をクリックする
「Step3」画面が表示されます
・素材が「ウルトラファイン (U)」「ファイン (F)」「ノーマル (N)」の場合、NTSCDVD（高画質）を選びます。素材が「エコノミー (E)」の場合、NTSC DVD（長時間）を選びます。これらによって、未編集素材では再エンコードを行わず、オリジナル画質のまま高速処理できます。

・横縦比 16:9 の映像の場合、「16:9 ムービーのエクスポート」をチェックします。
・「SVRT を使用する」をチェックすると、編集部分に対して必要最小限のエンコードを行い、オリジナル画質を維持して高速処理できます。

5「開始」をクリックする
ファイル作成後に、PowerProducer 2 Gold NE が立ち上がります

6 記録型 DVD ドライブに、DVD のブランクメディアを挿入する

7 PowerProducer 2 Gold NE の「読み込み / キャプチャ」画面で、をクリックする
「プレビュー」画面が表示されます

8「メニューを作成する」のチェックをはずし、をクリックする
「書き込みの設定」画面が表示されます

9「ディスクの書き込み」をチェックし、（書き込み）をクリックする
DVD ビデオが作成されます
・横縦比 16:9 の映像の場合、「16:9 ムービーのエクスポート」をチェックします。

タイトル付きの DVD を作成する

1「簡単に DVD を作成する」の手順 1 〜手順 2 を行う

2「ファイル形式出力 (Everio シリーズ)」を選び、「次へ」をクリックする
「Step2」画面が表示されます

3 素材の画質と同じものを選び、「次へ」をクリックする
・素材の画質がわからない場合は、「ULTRA」を選びます。
・横縦比 16:9 の映像の場合、「16:9 ムービーのエクスポート」をチェックします。ただし、DVD+VR ではチェックできません。
「Step3」画面が表示されます

4「開始」をクリックし、ファイルの変換が終わったら「ホーム」をクリックする
ファイルが変換され、「保存先」欄に表示されたフォルダに保存されます

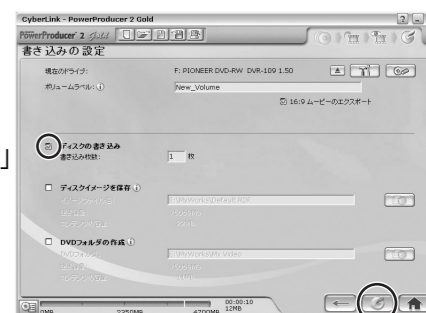
5 記録型 DVD ドライブに、DVD のブランクメディアを挿入する

6 PowerProducer 2 Gold NE を立ち上げ、「ムービーディスクの作成」をクリックする
「ディスクタイプの選択」画面が表示されます

7 手順 3 の設定にあわせて「ビデオ品質」を選び、「DVD」をクリックする
ULTRA を選んだ場合
：HQ を選ぶ
FINE を選んだ場合
：XP を選ぶ
NORM を選んだ場合
：SP を選ぶ
ECO を選んだ場合
最後に、をクリックする
「読み込み / キャプチャ」画面が表示されます

8「ファイルの読み込み」をクリックすると「ファイルを開く」画面が表示されるので、手順 4 で保存したファイルを開く
最後に、をクリックする
・ファイルが複数あるときは、タイトル欄のファイルを再生する順序に並び替えます。

9「メニューを作成する」をチェックし、をクリックする
・メニューの画像、題名、BGM を変更できます。
・さらに設定するには「追加機能」をクリックします。

10「ディスクの書き込み」をチェックし、（書き込み）をクリックする
DVD ビデオが作成されます
・横縦比 16:9 の映像の場合、「16:9 ムービーのエクスポート」をチェックします。

編集した動画ファイルをカメラで見る

1「タイトル付きの DVD を作成する」の手順 1 〜手順 4 を行う
「保存先」欄に表示されたフォルダに、「DefaultXX.mpg」のファイル名で保存されます
・XX は、01 〜 99 の数字です。

2 手順 1 のファイルのファイル名を、「MOV_XXXX.mpg」と変更する
・XXXX は、0001 〜 9999 の数字です。

3 カメラのメディアの EXTMOV フォルダに、手順 2 のファイルをコピーする
・「動画ファイルをバックアップする」をご覧ください。

4 カメラをパソコンから取りはずす
・カメラをパソコンから取りはずす方法は、別冊の『取扱説明書』(P.59) をご覧ください。

5 再生モードのインデックス画面表示で撮影ボタンを押して、左上に [MPG] と表示させる
・以後の操作は、通常の動画再生と同じです。ただし、プレイリスト再生はできません。

LYT1470-005A
M5E3 0705FOH-HT-VP

動画ファイルの編集のしかた (Macintosh)

Capty MPEG Edit EX では、ファイル結合モードで複数の動画ファイルを結合し、トリミングモードで不要なところをカットできます。
編集した動画ファイルは、ピクセラ社の Capty DVD/VCD Ver.2(市販) で DVD の作成に使えます。
動画ファイルのバックアップについては、Windows 版（裏面）の「動画ファイルをバックアップする」をご覧ください。

お知らせ ●別冊の『取扱説明書』(P.50、58) もお読みください。
●Capty MPEG Edit EX の「ヘルプ」もお読みください。詳しくは、別冊の「取扱説明書 - インストール編 - 」(P.15) をご覧ください。
●編集のしかたについてのご相談は「株式会社ピクセラ」にて受け付けます。お問い合わせ先については、別冊の『取扱説明書 -インストール編 - 』(P.19) をご覧ください。
●ホームページもご覧ください。(http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/j/)

Capty MPEG Edit EX を立ち上げる

1 ハードディスクアイコンを開く

2 「アプリケーション」フォルダを開く

3 「Capty MPEG Edit EX for Everio」フォルダを開く

4 「Capty MPEG Edit EX for Everio」アイコンをダブルクリックする

Capty MPEG Edit EX が立ち上がります

複数の動画ファイルを結合するときは、
→次の「動画ファイルを結合する」へ進む。
1 つの動画ファイルをトリミングするときは、
→「動画ファイルをトリミングする」へ進む。
編集せずに DVD を作成するときは、
→「DVD を作成する」へ進む。

動画ファイルを結合する

次の STEP1 ～ STEP3 を順に行います。

■STEP1：ファイル結合モードにする

1 Capty MPEG Edit EX の「表示」メニューの「ファイル結合」をクリックする

ファイル結合モードになります
・ モードを切り替えると、編集中のデータは破棄されます。すでにトリミングモードで編集していたときは、必要に応じて編集中のプロジェクトまたはファイルを保存してください。

2 次の画面が表示されていることを確認する

■STEP2：ファイルを並べる

1 「ファイル」メニューの「ファイル追加」をクリックする

2 結合する動画ファイル (拡張子 .MOD または .MPG) を選び、「開く」をクリックする

・ まとめて選ぶときは、コマンドキーを押したままファイルをクリックします。
・ カメラのなかの動画ファイルは開かず、パソコンにコピーしてから開いてください。

3 ファイルを再生する順序に並び替え、「作成」をクリックする※

・ 音声は「Dolby Digital」を選択し、撮影時の画質に応じて以下の項目を指定します。

ウルトラファイン	384Kbps
ファイン	384Kbps
ノーマル	256Kbps
エコノミー	128Kbps

「作成」画面が表示されます (STEP3 へ進む)

※ お知らせ ●複数のファイルを開いた場合、ウインドウ内でのファイルの順序は、必ずしも撮影順やファイル名順になる訳ではありません。順番に並べるには、1 ファイルずつ開いてください。

■STEP3：ファイルを保存する

1 「MPEG(システムストリーム)」を選び、「実行」をクリックする

※その他のファイル形式については、Capty MPEG Edit EX のヘルプをご覧ください。

2 保存する場所を選び、新しいファイル名を入力して、「保存」をクリックする

結合された動画ファイル (拡張子 .MPG) が保存されます

結合した動画ファイルをトリミングするときは、
→次の「動画ファイルをトリミングする」へ進む。
続いて DVD を作成するときは、
→「DVD を作成する」へ進む。

動画ファイルをトリミングする

次の STEP1 ～ STEP3 を順に行います。

■STEP1：トリミングモードにする

1 Capty MPEG Edit EX の「表示」メニューの「トリミング」をクリックする

トリミングモードになります。
・ モードを切り替えると、編集中のデータは破棄されます。すでにファイル結合モードで編集していたときは、必要に応じて結合するファイルを保存してください。

2 次の画面が表示されていることを確認する

■STEP2：ファイルを開く

1 「ファイル」メニューの「ファイル読み込み」をクリックする

2 トリミングする動画ファイル (拡張子 .MOD または .MPG) を 1 つ選び、「開く」をクリックする

・ カメラのなかの動画ファイルは開かず、パソコンにコピーしてから開いてください。

■STEP3：ファイルを編集する
詳しくは、Capty MPEG Edit EX の「ヘルプ」をご覧ください。

スライダで大まかな位置を指定し、GOP リストまたはフレームリストで細かな位置を指定してください。

1 フレーム単位で編集するときは、図のようにチェックしてフレームリストを表示する
・ GOP リストの 1 コマは、約 1/2 秒ごとの映像です。
・ フレームリストの 1 コマは、約 1/30 秒ごとの映像です。フレームリスト全体が、GOP リストで選んだ 1 コマに相当します。
・ フレームリストを表示すると、スクロールが遅くなります。

2 トリミング範囲の先頭にする 1 コマ (IN 点) を、GOP リストまたはフレームリストで選び、「IN」をクリックする
・ トリミング範囲の役割は、保存時の設定によって異なります。詳しくは、STEP4 をご覧ください。

3 トリミング範囲の末尾にする 1 コマ (OUT 点) を、GOP リストまたはフレームリストで選び、「OUT」をクリックする

4 「設定」をクリックする
トリミング範囲が決まり、左側に表示されます

5 必要に応じて、手順 2 ～ 4 を繰り返す

6 「作成」をクリックする
「作成」画面が表示されます (STEP4 へ進む)

お知らせ ●スクロールボタンをクリックすると、GOP リストが 1 コマずつスクロールします。shift キーを押したままクリックすると、「スクロール量」に設定した秒数ずつスクロールします。

■STEP4：ファイルを保存する

1 「トリミング範囲を削除する」を設定する
・ チェックする
：トリミング範囲を削除し、残りの範囲を別名で保存する。
・ チェックしない
：トリミング部分を別名で保存する。

2 範囲を結合するかどうかを設定する
・ 範囲を結合して作成
：保存する範囲をすべて結合し、1 つのファイルにする。
・ 範囲を個別に作成
：保存する範囲を、それぞれ別ファイルとして保存する。

3 「形式」を選び、「実行」をクリックする
・ MPEG(システムストリーム)
：ピクセラ社の Capty DVD/VCD Ver.2(市販) で DVD ビデオを作成するときに選ぶ。
※その他のファイル形式については、Capty MPEG Edit EX のヘルプをご覧ください。

4 保存する場所を選び、新しいファイル名を入力して、「保存」をクリックする
トリミングされた動画ファイル (拡張子 .MPG) が保存されます

トリミングした動画ファイルを結合するときは、
→前の「動画ファイルを結合する」へ戻る。
続いて DVD を作成するときは、
→次の「DVD を作成する」へ進む。

DVD を作成する

DVD 作成には、ピクセラ社の Capty DVD/VCD Ver.2(市販) をお使いください。

■Capty DVD/VCD Ver.2 の特徴
・ 動画ファイルを劣化させることなく、DVD を作成できます。
・ 16:9 ワイドの DVD を作成できます。
・ 編集後の動画ファイル (拡張子 .MPG) や、未編集の動画ファイル (拡張子 .MOD) を使って、DVD を作成できます。
詳しくは、http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/j/ をご覧ください。

お知らせ ●CyberLink PowerDirector Express NE (Windows 版) にて「ファイル形式出力 (Everio シリーズ)」を選んで MPEG ファイルを作成した場合、画質の設定によっては、Capty MPEG Edit EX では読み込めません。Capty MPEG Edit EX で読み込むには、あらかじめ「ULTRA」または「FINE」を選んでください。